



# 追手門学院大学 校友会会報

第82号

追手門学院大学創立  
50周年記念合併号  
平成28年(2016年)9月

追手門学院とすべての卒業生をつなぐ、コミュニケーションマガジン[モン]

# mon

02  
SEP. 2016  
COMMUNICATION  
MAGAZINE



大学創立50周年記念  
大学校友会総会

卒業生が大学に大集合!  
あの日の仲間に会いに行こう。

## ホームカミング・デー開催!!

●追手門学院大学の同窓会

ひるぜん

蒜山高原校地見学とワイン&ぶどう狩りを楽しもう!(中国支部総会)

●開催した支部総会・同窓会のご報告 ●校友会WEBシステム

発行: 追手門学院大学校友会 〒567-8502 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号 TEL. 072-643-6135 FAX. 072-643-6099 <http://www.otemon.org/>

# 50

追手門  
学院大学  
創立

## 周年記念式典& 祝賀会

▶追手門学院に新キャンパス誕生!

▶アジア学科が国際日本学科へ名称変更



学校法人  
追手門学院

発行: 学校法人追手門学院 総務室 広報課 / 2016年9月  
〒567-0008 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号 TEL. 072-641-9590 FAX. 072-641-9645  
<http://www.otemon.jp>



# 式典

## 「五十にして天命を知る」 次の50年に向け、 決意を新たに

安威の丘に追手門学院大学が開学して50年の記念すべき節目を迎えました。2学部4学科でスタートし、現在では6学部8学科にまで発展。その歩みや原点を振り返ると同時に、次の50年に向けて決意を新たに、それが式典の位置づけです。式辞で坂井東洋男学長は「五十にして天命を知る」という表現でさらなる飛躍を誓いました。

これまで送り出してきた卒業生は5万余名。各界で多くの卒業生が活躍中です。式典では、顕著な功績があったと認められる卒業生に「名誉フェロー」の称号を授与。芥川賞作家の宮本輝氏と国内外に外食チェーンを展開する藤尾政弘氏の両名に贈られました。式典に花を添えたのはオーケストラをバックにした学生・教職員および学院関係者によるベートーヴェン「第九」の合唱。式典を盛り上げるために企画され、1年前から練習に励んでいました。そして全員で学院歌を斉唱してフィナーレを迎えました。



ベートーヴェン交響曲第九番「歓喜の歌」を合唱する追手門学院大学創立50周年記念 第九合唱団。演奏は大阪ハイドンアンサンブルと学生・教職員有志



最初に登壇した坂井東洋男学長による開会の式辞。「これからは国内外に個性的で気概ある人材を育成していきたい」



川原俊明理事長・学院長による式辞。「今後も社会に貢献するため教育環境の整備と教育の質向上に邁進する」



第九のタクトを振った追手門学院小学校杉田圭一教頭は、大阪ハイドンアンサンブルの指揮者も歴任



名誉フェローの作家・宮本輝氏（1期生）。大学創立50周年記念スピーチを行った



名誉フェローの称号を授与される株式会社フジオフードシステム代表取締役社長藤尾政弘氏（8期生）



司会はフリーアナウンサーの谷口広明氏（27期生）とシンクロナイズドスイミングメダリストの巽樹理 講師（33期生）

追手門学院大学創立50周年記念式典は、2016年5月29日（日）グランフロント大阪・ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンターにおいて挙行。続いて祝賀会は7月2日（土）リーガロイヤルホテルで開催しました。来場者数はともに1200名を超える盛会ぶりで、今後の追手門学院大学のさらなる飛躍を感じる式典および祝賀会でした。

# 祝賀会

## 教育成果の証として 元気な学生たちの姿を 数多く披露 新設の応援団も登場

大学創立50周年記念祝賀会は、日頃お世話になっている企業の方々、高校や塾・予備校などの教育関係者、大学校友会、山桜会の方々を招いて開催。来場者に教育成果の証として、元気な学生の姿を見ていただくという切り口で各種プログラムが組まれました。

開会の辞、来賓祝辞、来賓紹介、乾杯、歓談を経て、壇上に立ったのは今や全国屈指の強豪となった女子ラグビー部のメンバーと後藤翔太監督。今後への意気込みを語ってくれました。次にシンクロナイズドスイミング日本代表の卒業生二人からのビデオメッセージを放映。さらに学ラン姿のリーダー部、チアリーダー部、吹奏楽団のパフォーマンスに続いて、3者で4月に新設した応援団が登場。学院歌に乗せて演舞を披露しました。

各界で活躍する卒業生を顕彰する高島頼之助賞の授賞式も実施。大阪の地域活性化に貢献された通天閣観光・西上雅章氏に表彰状と記念品が贈られました。

祝賀会のラストは大学校友会林田隆行会長の音頭による「大阪締め」。会場にいる全員の健康と発展を祈年する柏子木と手拍子の音が響き渡りました。



来賓からの祝辞。日本私立大学連盟常務理事で大学コンソーシアム大阪理事長の楠見晴重・関西大学学長



司会は元ラジオ大阪アナウンサーの片山光男氏（4期生）。おなじみの阪急電車構内アナウンスも披露



全学を挙げ、感謝の気持ちを込めて来場者をおもてなし。各テーブルに学生スタッフが配属された



高島頼之助賞を受賞した通天閣観光株式会社西上雅章社長（5期生）



乾杯の発声は大学校友会の林田隆行会長。ひるぜんワインで乾杯した。本学院が地域連携協定を結ぶ、森山高原で有名な岡山県真庭市には学院校地がある



リーダー部、チアリーダー部、吹奏楽団の3者で結成したばかりの大学応援団の初披露。最後は来場者と一緒に学院歌を合唱し「フレーフレー追大」のエールで締めた

# 50周年 記念式典 & 祝賀会を開催

## 将来計画・ 教学改革の 発表

式典では秦敬治副学長が将来計画・教学改革に関するプレゼンテーションを行いました。茨木市に約2万坪の新キャンパス用地を確保したことや、「第Ⅱ期中期経営戦略」に基づき多岐にわたる重点中核施策が進行中であるといった改革の現状を説明。さらに大学教育を「専門」と「教養」だけでなく、両者の結節点としての「キャリア」を加えた3本柱で進めていくことなど、教育の新しい展開について述べました。そのうえで「新しい高大接続モデルの構築」「スポーツまたは表現コミュニケーション活動による人間力育成」という2つの新たなチャレンジを表明。その実現に不可欠なのが企業とのパートナーシップや高校、教育関係者、地域の皆さま方との連携であることを強調。「皆さまと一緒にやり遂げたい」と来場者にも呼びかけました。



## 学院創立 130周年に むけて

追手門学院は2018年に学院創立130周年を迎えます。それに際して、学院創立130周年スローガンおよびロゴマーク・ロゴタイプを作成しました（右）。スローガンには「伝統に固執することなく、その時々、どこも取り組んだことのない新しい教育に挑戦し続けてきた学院の姿、また未来に向けてこれまでにない改革に取り組む学院の志と、それを支えるオール追手門構成員の決意を表す」という意図が込められています。ロゴはoとgの組み合わせを基調に追手門学院を表現するとともに「go（進む）」の意味も込め、常に革新的な取り組みを続ける学院の姿勢を表しました。





『mon』と『大学校友会会報』の  
連携が実現

典には、改革を進める大学の現状と将来計画。記念祝賀会では卒業生の結束と在学生の元気を訴えることができました。

祝賀会での二つの写真は、まさに50周年を経た現在の大学の姿を示す記念すべき写真となりました。『mon』の表紙を飾った教職員の皆さんの胸元。男性は赤と白のストライプの大学50周年記念グッズネクタイ。女性は同じ模様のスカーフを身に着けて記念写真に納まっています。大学ガバナンス改革を経た、わが追手門学院大学の現在の姿です。一方の『大学校友会会報』を飾る多数の大学卒業生たちの集合写真。これも今の大学校友会の姿を示しています。

校友会は林田会長のもとで、学院との「車の両輪」を常に意識され、校友会支部の拡充に尽力されてこられました。その結果が、多くの大学卒業生の結集に繋

がりました。

次年度以降の『mon』は、校友会山桜会を交えた三者連携広報が予定されています。

山桜会も、今年、創立100年を迎えました。6月26日には、ホテルニューオータニ大阪で記念式典・懇親会を開催。この式典では、なんと、1200名近くの小中高の卒業生が一堂に会する学院始まって以来の大同窓会でした。

今後は、幼小中高大の各校園の動きと大学校友会、校友会山桜会の活動状況が全卒業生に発信されます。

『mon』は、学院とすべてのステークホルダの相互情報発信基地をめざします。しかもペーパーレスを実現し、SNSを活用したネット上での情報展開に発展させていきたいと考えています。



このたび、学院とすべての卒業生をつなぐコミュニケーションマガジンとして発刊された『mon』が、発刊2号目にして、早くも大学校友会会報とのコラボマガジンとして出発することになりました。

しかも、学院との連携を記念する第2号。表紙を飾った写真は、『mon』側に全教職員結束の集合写真。『大学校友会会報』側に、記念祝賀会に集まった大学卒業生たち。いずれも、7月2日、リーガロイヤルホテルで開催された大学創立50周年記念祝賀会の際の記念写真です。

5月29日のグランフロント大阪で開催された記念式

追手門学院  
総合募金のお願い

追手門学院では2018年に学院創立130周年を迎えるにあたり、募金活動を行っています。募金は園児・児童・生徒・学生のための教育事業を行う財源となります。多くの関係者の皆さまがこの募金活動に参加していただきますよう、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

募金方法については下記HPをご覧ください

▶ 追手門学院へのご支援をお考えの皆様へ  
[www.otemon.jp/kifu/](http://www.otemon.jp/kifu/)

追手門学院 寄付 検索

お問い合わせ

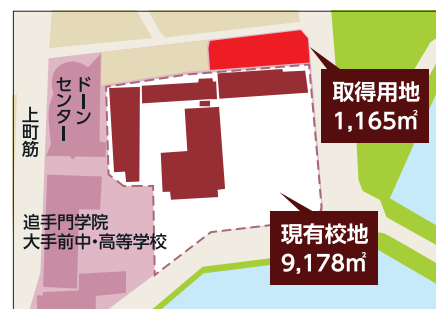
追手門学院 総務室  
TEL : 072-641-7441 FAX : 072-641-7442  
E-mail : daigaku50@otemon.ac.jp

第2回／カレッジ・スポーツ・  
シンポジウム

- 日 時：2016年10月23日(日) 13:00～17:00
- 会 場：専修大学神田キャンパス511教室  
(東京都千代田区)
- 特別講演：馳 浩(前文部科学大臣)
- 講演：吉田良治(追手門学院大学 客員教授)



▲新キャンパス予定地 現況写真

新駅「(仮称)JR総持寺」駅徒歩圏内に  
大学および中・高の新キャンパス

学校法人追手門学院は、東芝大阪工場跡地(茨木市)を大学および中・高等学校の新キャンパス予定地として取得する前提で、2016年4月東芝側と合意書を締結しました。大学は2キャンパス化、中・高等学校は全面移転します(右記概要参照)。場所は2018年春開業予定の「(仮称)JR総持寺」駅から徒歩圏内という好立地。現キャンパスからも約2キロと至近距離にあり、2つのキャンパスを連携させた新たな教育展開を図るとともに、利便性ある立地を生かして国内外から多彩な人材を呼び込み、多様性のある教育・研究の場を築く考えです。

本年は茨木市に大学を開設して50年の節目です。この間、茨木市を含む北摂地域および大阪市内の文化・地域づくりに関する研究を積み重ねてきました。新キャンパス開学を契機に、国際社会と地域に開かれた新しい文教地区の創造に寄与していきます。

**新キャンパス予定地の概要**  
■住 所／大阪府茨木市太田東芝町1-6  
■面 積／64,400㎡  
■活用予定／追手門学院大学の  
2キャンパス化による機能拡充  
追手門学院中・高等学校の  
全機能の移転  
■開学目標／2019年4月開学を目標

創立130周年に合わせて  
追小に新しい特別教室棟を建設

小学校東館(特別教室棟)に隣接する国有地を取得(右図参照)し、創立130周年記念事業として、新しい特別教室棟建設を決定しました。新学習指導要領を先取りすべく英語教育のさらなる充実を最重要課題とし、国内外の

先進校視察を開始しました。英語漬けの特別プログラムの導入も検討しています。

次世代イングリッシュルームをはじめ、ICT教育や図書館施設を含めた未来の追小教育を具現化する拠点施設として整備を進めていきます。

追手門学院校友会山桜会が  
100周年記念式典・懇親会を開催

2016年、設立100周年の節目を迎えた校友会山桜会は6月26日(日)ホテルニューオータニ大阪にて100周年記念式典・懇親会を開催。1200名を超える会員および来賓が足を運びました。100周年のテーマは「こころのふるさと」オール追手門で次世代につなげよう!。追手門を「こころのふるさと」と位置づけ、記念式典で会員全員が「ふるさと」に戻り、原点を確認して次世代につなげるという意味を込めました。

記念式典は小学校太鼓クラブOB・OGによ

る元気一杯の「桜太鼓」でスタート。平泉会長挨拶、来賓祝辞、歴代会長への感謝状贈呈の後、現在の学院の様子を大学、中・高、小学校、幼稚園、こども園ごとに映像で紹介。会員たちは懐かしさとともに母校の発展に驚いていました。懇親会では各校単位でのコーラスなどのほか、山桜会評議員で結成した100周年記念合唱団による合唱も披露。フィナーレは全員で偕行社附属小学校校歌、追手門学院学院歌を大合唱し、盛会のうちに終了しました。

国際教養学部アジア学科を「国際日本学科」に改称  
大学院心理学研究科に博士後期課程を開設

追手門学院大学では現在、グローバル化の進展に対応した国際教養学部の改革を推進。その一環として2017年4月、アジア学科を国際日本学科に改称します。

世界情勢が大きく変化していることを踏まえ

「アジアの中での日本」ひいては「国際社会における日本」をコンセプトとする学科の性格を一層明確にするため、名称を変更します。

また、2017年4月、大学院心理学研究科に博士後期課程を開設します。これを記念し、

2016年9月30日(金)14時30分から、追手門学院大手前中・高等学校6Fホールにて、「心理学の未来を拓く」と題したシンポジウムを開催します(入場無料・申し込み不要)。



01 追手門学院中学校・高等学校



女子ラグビー部が高校世界一に！  
女子サッカー部は大阪準優勝

追手門学院高校女子ラグビー部は、2016年4月福岡県で開催された高校世界一決定戦「サニックスワールドラグビーユース交流大会2016」で優勝。同年7月の「KOBELCO CUP 2016」では一部選手が近畿代表として活躍しました。女子サッカー部は5月の「大阪高校春季サッカー大会(女子の部)」で準優勝。また、同部からU-17日本女子代表中国遠征と日・中・韓国国際女子サッカー(U-18)大会大阪府代表のメンバーが選出されています。

04 追手門学院大学



駐日インド大使が「母校」で講演  
38年前の交換留学生

交換留学生として追手門学院大学に留学経験のある駐日インド大使のスジャン・チノイ氏が来学、講演会を行いました。テーマは「Indian Culture & Soft Power ～留学時代の思い出／日印文化の違いとこれから～」。

07 追手門学院大手前中・高等学校

吹奏楽部の集合写真が  
飲料水の製品ラベルに

ビタミン炭酸「マッチ」(大塚食品)発売20周年を記念して、全国の高校からラベルデザインを募集。応募作品を製品化する「ビタミン炭酸マッチ青春ボトル2016」に大手前中高が参加。校庭から見える大阪城をバックにした吹奏楽部の集合写真を製品ラベルにしました。製品は2016年6月より順次全国に出荷されました。



02 追手門学院大手前中・高等学校



中学校ダンスドリル選手権で快挙  
次は日本代表として国際大会へ

追手門学院大手前中学校チアダンス部は7月に東京体育館で行われた「第6回全国中学校ダンスドリル選手権大会」に出場しました。1年生の新メンバーが4名加わり、気持ちも新たに臨んだ今大会。結果はみごと「ボン部門」で優勝！

05 幼保連携型認定こども園  
追手門学院幼稚園



総合学園ならではの幼保連携  
園児が大学キャンパスを楽しむ

夏休みのお楽しみ企画で幼稚園園児が、工場見学の後に大学キャンパスを訪問し、追大緑地(校友会センター横の芝生スペース)で遊ぶなどしました。園児たちがキャンパスで校友会・文化会の児童研究会の学生たちと遊んだりするなど、総合学園の利点を生かし、学年(年少～年長)ごとに年1回は大学を身近に感じる機会を提供しています。

08 追手門学院大学

卒業生、吉田・中牧選手  
シンクロ・リオ五輪で銅メダル！

リオ五輪シンクロナイズスイミングチーム競技でみごと銅メダルに輝いた日本チーム。代表メンバーの卒業生・吉田胡桃さん(国際教養学部2014年卒)と中牧佳南さん(同2015年卒)が本学にコメントを寄せてくれました。「しんどいことのほうが多かったのですが、頑張ってたかった」(吉田)、「メダルを頂くことができて本当に嬉しいですね」(中牧)。吉田選手はロンドン五輪に続いて2回目の五輪出場で、中牧選手は初出場でした。

03 追手門学院中学校・高等学校



サッカー五輪日本代表の  
井手口陽介選手を全学で応援

高校63期生で、リオ五輪2016のサッカー日本代表にチーム最年少で選出されているガンバ大阪・井手口陽介選手を応援するため、同じ敷地内にある追手門学院大学の教室でテレビ観戦によるパブリックビューイングを開催。中高の生徒、保護者、当時の井手口選手の担任を含む教職員らが声援を送りました。井手口選手は2012年Ⅱ類スポーツコース入学。ガンバ大阪と契約を結ぶまでの2年間勉学に励みました。

06 追手門学院



2016年度教育振興会総会  
および振興会の集いを開催

2016年7月2日大阪国際会議場(グランキューブ大阪)において、教育振興会の総会を開催。総会後には教育振興会の集いが開催され、高額寄付者への名誉称号の贈呈や大学の後援団体(校友会、教育後援会、卒業生保護者の会)へ感謝状贈呈も行いました。教育振興会は2014年に発足。こども園から大学までの各PTAを一元化して学院との連携を強化し、学校間の接続を円滑にする役割を担っています。

09 追手門学院小学校

卒業生で能シテ方の  
大槻文蔵さんが人間国宝に

文化審議会は2016年7月、小学校の卒業生で(1955年卒・66期生)能シテ方の大槻文蔵さんを重要無形文化財の個人認定(人間国宝)とするよう文部科学相に答申。官報告示を経て正式認定となります。大槻さんは観阿弥を始祖とする観世流で主役を演じるシテ方の名手。4歳で初舞台を踏み、祖父・十三、父・秀夫、観世寿夫らに師事。関西を代表する能楽師として知られ、紫綬褒章、旭日小綬章を受章しています。

校友会WEBシステムのご案内

追手門学院大学卒業生の皆さまへ

●追手門学院大学校友会ホームページ

http://otemon.org/

追手門学院大学校友会

検索



校友会メールマガジン

オール追手門の最新情報をお伝えして行きます。



校友会「出欠管理システム」

支部総会・クラブなどの各種同窓会  
お申し込みは校友会ホームページから

各支部の同窓会をはじめ、クラブのOB・OG同窓会、ゼミ同窓会、各学年・学部の同窓会など、大学校友会では様々な同窓会が開催されています。各種催しの参加申し込みには、ぜひ校友会ホームページをご利用ください。「出欠管理システム」のお申し込みフォームから応募できます。

※複数名でお申し込みの方は、お手数をおかけしますが人数分のご入力をお願いします。

支部長・同窓会幹事の皆さまへ

校友会ホームページでは、上記催しなどの出欠管理に便利なWEBシステムを開発・導入しました。利用を希望される方は、校友会事務局までPCメールにてお申し出ください。許諾の場合、折り返し利用願いを代表責任者に送信します(アドレス下記)。

E-mail info@ogu-koyukai.com

校友会「誰どこ何してるシステム」

お店・会社を校友に宣伝  
活躍する校友の検索もできる

校友が経営者・代表を務める、または勤務するお店や会社、事務所などを幅広く掲載しているシステムです。名前、卒業年度、学部、フリーワードで検索できるほか、都道府県やジャンルからも探せる充実の検索システムも付いており、ご近所で活躍する校友を見つけることも。掲載希望の方はこのページからシステムに投稿することもできます。

※「誰どこ何してるシステム」は投稿型のコンテンツです。ご投稿の際には掲載にあたっての注意事項をご確認ください。

校友会の最新情報はココ

校友会の情報発信や大学の最新情報のほか、大学・校友に関するメディア出演のお知らせをFacebookにアップ。関係者のテレビ出演や新聞掲載などの詳細が紹介されています。定期的なチェックと、「いいね!」をお願いします。



校友会  
「投票・アンケート  
収集システム」

コンテストやアンケート収集に対応したシステムを利用できます。

校友会ではアンケート収集のほか、ロゴマーク・ゆるキャラといったコンテストなどで投票受付や収集・集計ができる「投票・アンケート収集システム」を開発・導入しています。今後イベント企画などで必要な際は事務局までお申し込みください。



# 開催した支部総会・同窓会のご報告

全国の各支部で総会のほか、親睦会、各種行事が活発に行われています。  
なお、校友会のホームページにより詳しい報告を掲載しています。

## 追手門学院大学50周年記念祝賀会



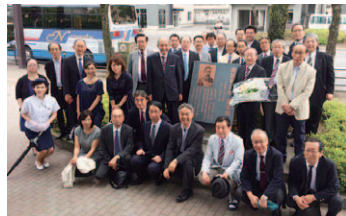
2016年7月2日(土)、リーガロイヤルホテルにおいて校友会と大学との共催で標記を開催。当日は晴天に恵まれ、400名を超える卒業生の方にご参加いただき、母校の記念すべき節目を盛大に祝うとともに、思い出を語り合い、旧交を温めました。(校友会会長 林田 隆行)

## 沖縄支部総会



5月14日(土)、ダイワロイヤルネットホテル那覇国際通りにて開催。胸永等常務理事から一部キャンパス移転など大学改革の進行状況を説明いただいたり、支部の活性化施策について話し合ったりしました。総会後の懇親会には全員参加しました。

## 九州支部総会



50周年記念合同講演会・合同懇親会&第24回九州支部総会in鹿児島を開催しました。高島頼之助先生の生誕地を訪問した後、支部総会、講演会を実施。懇親会では坂井学長、川原理事長とともにオール追手門での会食・懇談し、最後は学院歌で締め括りました。(岩崎 陽一)

## 滋賀支部総会



7月23日(土)、彦根グランドデュークホテルにて、30名近い方々の出席のもと、支部総会および懇親会を開催しました。元ガンバ大阪社長の金森喜久男教授の意義深い講演会も併せて実施。和気あいの会となり、今後も継続できるように努めて参ります。(近藤 真弘)

## 東海支部総会

東海支部の総会・記念講演会および懇親会を津市にて開催。講演会では国際教養学部の実銅正宏教授に「三重・岐阜・愛知の風土と文学」をテーマにご講演いただきました。(高井 郁子)

## 還暦同窓会



50周年記念祝賀会終了後に男女34名で開催。当時キャピキャピだったお譲様は素敵なお夫人に、スマートだった男子学生は恰幅のある紳士に変身。約40年ぶりに会う同級生の変化とともに、名前を思い出せない時間の経過に感慨深い思いにふけりました。(喜多 博)

## 東京支部の集い



東京恒例の女子ラグビー部応援。今年は6月秩父宮ラグビー場で開催された「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ2016東京大会」へ。チームの応援を第一としながらも、東京支部会員の輪を広げていくことも目的とし、来年以降も継続していきたいと思えます。(島田 朗仁)

## 和歌山支部総会



7月16日(土)、九度山・真田ミュージアム見学の後、高野山・赤松院にて本堂見学、住職講話、総会、昼食会を開催。学院関係者、校友会役員、役員の奥様、支部会員の総勢27名で参加いただきました。これを機にさらなる支部活動の充実を願っています。(山下 直也)

## 京都支部総会



8月6日(土)、京染会館にて講演会および総会を開催。講演会ではMBS『ちんぷいぷい』でお馴染みの石田英司大学客員教授を講師にお迎えしました。総会の後は会場を移した後に懇親会を行い、役員スタッフの皆さまを中心としたさらなる親睦を深めることができました。(矢島 秀和)

追手門学院大学卒業生の皆さまへ

# 同窓会を乐しもう! ●開催予定の同窓会 (校友会の皆さまは、下記すべての同窓会に参加することができます)



## 東京支部総会

### 周年で盛り上がった年の締めくくりを東京で実施します

今年の締めくくりの支部総会は、東京駅八重洲北口2F[北町ダイニング]内の「THE OLD STATION」で開催。ガンバ大阪元社長の金森喜久男教授の講演会も併催予定です。

日時 2016年11月12日(土) / 16:00  
会費 4,000円  
集合場所 THE OLD STATION  
応募締め切り 2016年10月21日(金)まで



## 四国支部総会

### 支部総会および懇親会を開催、斉藤一誠教授のミニ講義も併催します

会場は瀬戸大橋のたもとで四国・本州いずれからも利便性が高く、自家用車でのご来場もOK。総会、ミニ講義のみでも可です。一人でも多く参加をお待ちしています。

日時 2016年11月27日(日) / 15:00  
会費 5,400円  
集合場所 ホテルサンルート瀬戸大橋  
応募締め切り 2016年11月7日(月)まで



## 滋賀支部琵琶湖クルーズ

### この時期だけの琵琶湖の紅葉は絶景です

琵琶湖の美しい紅葉の時期に、クルーズとお食事を楽しんでいただきたいと滋賀支部で企画。支部会員だけではなく、卒業生の皆さまやご家族の同伴も歓迎します。

日時 2016年11月13日(日) / 9:30  
会費 5,000円(小人別途)  
集合場所 JR石山駅改札口  
応募締め切り 2016年10月2日(日)まで



## 滋賀支部新年会

### よい年の始まりは、仲間との触れ合いから

来春、追手門学院大学の仲間と触れ合うことでよい年のスタートに。一年の豊富を語り合い、新年を祝いましょう。お問い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

日時 2017年1月28日(土) / 時間未定  
会費 5,000円  
集合場所 グランドデュークホテル(JR彦根駅西口 徒歩3分)  
応募締め切り 2016年12月11日(日)まで



## 50周年記念「追手門学院大学校友会」ゴルフコンペを開催!

日程 2016年11月19日(土) 開催場所 能勢カントリークラブ 兵庫県川西市畦野字長尾1-3  
※詳細は大学校友会ホームページからご案内の予定です。電話またはWEBからお申し込みください。

## お申し込み方法

各イベント右下に記載のQRコードよりお申し込みいただけます。  
イベントについての詳細は、校友会HPまたは下記連絡先までお問い合わせください。  
[校友会ホームページ] ▶ <http://otemon.org/> [追手門学院大学校友会事務局] ▶ 072-643-6135



# 同窓会を楽しもう!

全国9支部で開催されている同窓会は、地元の会員だけではなく、支部を超えての参加も可能です。様々な同窓会に出席して、校友会の絆を全国に広げていきましょう。

皆さまの  
地元の支部で  
開催  
しています

## 中国支部総会



## 蒜山高原校地見学と ワイン&ぶどう狩りを楽しもう!

2016年の中国支部総会は、岡山県真庭市蒜山高原で開催します。蒜山には学院の校地があり、そこで良質の山ぶどうが栽培されています。今回は校地見学会と、ぶどう狩りやジンギスカン料理による懇親会を企画。いつもとは趣向を変えて緑豊かな自然の中で、蒜山高原を満喫する総会となっています。広く中国地方からご参加いただけるように、集合場所を、岡山・出雲・米子・真庭市・現地の5カ所に設定しました。この機会に多くの方のご参加をお待ちしております。



**開催日** 2016年10月8日(土) **会費** 6,000円 ※校友会会員とご家族御友人同伴大歓迎!

### SCHEDULE

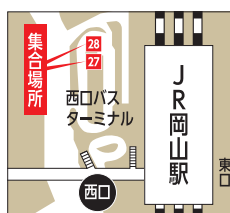
- 8:30 ▶ JR出雲市駅・JR岡山駅 出発
- 9:45 ▶ JR米子駅 出発
- 10:00 ▶ 真庭市役所 出発
- 10:30 ▶ 校地見学・ぶどう狩り
- 12:00 ▶ 国民休暇村(講演と支部総会)
- 13:00 ▶ 懇親会(ジンギスカン料理)
- 16:00 ▶ 現地解散・帰りのバス出発
- 18:00 ▶ JR出雲市駅・JR岡山駅 解散

集合場所・時間

**JR出雲市駅**  
8:30出発/  
バスターミナル  
(北口出てすぐ)



**JR岡山駅**  
8:30出発/  
西口バスターミナル  
(27番・28番付近)



**JR米子駅**  
9:45出発/  
バスターミナル

**真庭市役所**  
10:00出発/  
真庭市役所前

**蒜山ワイナリー** 10:30集合  
[お問い合わせ/0867-66-4424]  
※カーナビで電話番号検索されると旧工場を案内する場合があります(2010年4月移転)。隣のお店ウツリバ(才さん)0867-66-4655を目安にお越しください。

**まもなくお申し込み締め切り!** 下記ホームページよりお申し込みください  
[お申し込み締め切り/2016年9月20日(火)]

●追手門学院大学校友会HP | <http://otemon.org/> | 追手門学院大学校友会 検索

イベントについての詳細は、校友会ホームページまたは下記連絡先までお問い合わせください。  
[追手門学院大学校友会事務局] ▶ 072-643-6135(平日 9:15~11:45/12:45~17:00)



## 大学創立50周年記念 大学校友会総会

# ホームカミング・デー

**日時** 2016年11月6日[日]

- 校友会総会(11:00~12:00) ●懇親会(12:30~14:00)
- 学部同窓会(14:15~15:15) ●クラブ同窓会(15:30~16:30)

あの日の  
仲間に会いに  
行こう!!

卒業生は  
どなたでも  
参加OK!!

入退場  
自由!!

駐車場に限りがありますので、できるだけスクールバスをご利用ください。

## 50周年記念事業の締めくくり。安威の丘で皆さまのお帰りをお待ちしています

大学創立50周年の節目にあたる本年、多くの記念行事を行ってきましたが、その締めくくりがホームカミング・デーです。今年も校友会総会に引き続き、懇親会、大同窓会と3部構成で開催いたします。祝賀会に参加いただけなかった校友会会員の皆さまも、ぜひご参加いただいて、ともに母校の50周年を祝いましょう! 今年も安威の丘で、青春のひとときを思い起こし、同窓生の絆を再確認しましょう。皆さまのお帰りをお待ちしています。

### 経済学部



**森島 寛 学部長**  
変わった! 変わった!  
経済学部が変わった!  
1学科400人5コース  
4プログラム。  
ぜひ一度来て下さい!

### 経営学部



**原田 章 学部長**  
経営学部は20周年を  
超えます元気に進  
んでいます。当日は多く  
の教員で卒業生皆さま  
のお越しをお待ちいた  
しております。

### 地域創造学部



**安村 克己 学部長**  
新設の地域創造学部  
は、皆さまのような、愛校  
心に溢れる学生を育む  
べく努めています。校友  
会の皆さまの多大なご  
指導をお願いします。

### 社会学部



**小畑 力人 学部長**  
追手門の社会学は大学  
創立と共に歩み、学部  
として10年です。今年、  
学部規模も大きくなり、  
新しい教育プログラム  
が始まりました。

### 心理学部



**浦 光博 学部長**  
心理学部の発展は止ま  
りません。来年度には博  
士後期課程の設置が  
予定されています。飛躍  
し続ける心理学部をぜ  
ひ見に来て下さい。

### 国際教養学部



**浅野 純一 学部長**  
両学科とも名称変更を  
機に、より細やかで充  
実した教育を行います。後  
輩たちの頑張りぶりを見  
に、いちど戻って来てく  
ださい。

### 基盤教育機構



**梅村 修 機構長**  
基盤教育機構は、2013  
年に発足した新しい共  
通教育の組織です。同  
窓会では、元気な在校  
生との出会いの場をご  
用意いたします。

### お申し込み 方法

会報同封のハガキ、または校友会ホームページにて10月20日(木)までにご出欠をお知らせください。

●追手門学院大学校友会ホームページ | <http://otemon.org/> | 追手門学院大学校友会 検索